

# 「新たな社会を 作る原動力に」

## 災害研所長会見 東北大が巨大災害の被害



災害科学国際研究所の看板を掲げる平川所長（右）と里見学長（4日、仙台市青葉区の東北大で）

軽減に向けて新設した「災害科学国際研究所」の平川新所長が4日、仙台市青葉区の同大で記者会見し、「これまでの災害研究の限

界を克服し、新たな社会を作る原動力にしたい」と抱負を述べた。

平川所長は「これまでの研究が減災に役立った面はあっただろうが、足りなかった部分があると反省している。文系と理系の研究を融合させ、世界への災害の備えを発信したい」と語った。

同研究所の看板が同日、工学部内に掲示された。研究所のロゴマークは、災いを転じて災害に強い社会に変えていくとの願いを込め、「災」の字を反転させた図柄にした。